

「014o」表示について

装置が約2週間稼働した際に「つけ置き洗浄」を実施する必要があります。

①再生水再利用装置XR-R60併設の場合、下記つけ置き洗浄手順に従って「つけ置き洗浄」及び「014o」表示の解除を実施します。

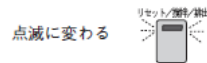
XR-R60をご使用時 *XR-2000/5000* 濃縮釜のつけ置き洗浄手順

重要： XR-2000/5000 は、富士フイルム製サーマルプレート用現像液の廃液専用の装置です。富士フイルム製であっても他の現像液およびフィニッシングガム液の廃液は処理しないでください。また他社製の現像液の廃液は絶対に処理しないでください。
装置の性能が低下し、再生水が下水排除基準に適合しません。

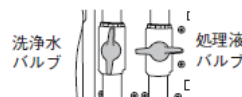
- ① エラーコード「014o」が表示されたら、「運転」スイッチを押して、運転をOFFにします。



- ② 「リセット/搅拌/排出」スイッチを2秒以上押して、濃縮液を排出します。

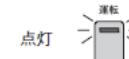


- ③ 処理液バルブを閉じ、洗浄水バルブを開きます。

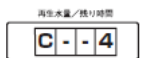


- ④ 洗浄水タンクの洗浄水がオーバーフローレベルまであることを確認します。

- ⑤ 「運転」スイッチを3秒以上押します。運転ランプが点灯します。



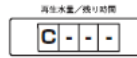
- ⑥ 洗浄が開始され、警告コード「C-4」が表示されます。



- ⑦ 約4分経過すると、洗浄が停止します。「運転」ランプが消灯します。



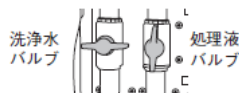
- ⑧ 洗浄が終了すると、警告コード「C-」が表示されます。



- ⑨ 洗浄水タンクからの水の吸引を確認します。「E-21」が表示されることがありますが、異常ではありません。

- ⑩ 濃縮釜に洗浄水を入れたまま、約24時間放置します。

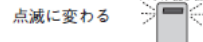
- ⑪ 24時間経過したら、処理液バルブを開き、洗浄水バルブを閉じます。



- ⑫ 「運転」スイッチを押します。警告コード「C-」の表示が消えます。



- ⑬ 「リセット/搅拌/排出」スイッチを2秒以上押して、洗浄水を排出します。



注： 次の手順に進む前に、初期設定値をメモしてください。

- ⑭ 「アップ」「ダウン」スイッチを使用して、タイマーを「44」に設定します。



- ⑮ 「リセット/搅拌/排出」スイッチを押して、設定モードに入ります。「-44-」が表示されます。



- ⑯ 「アップ」「ダウン」スイッチを使用して、タイマーを「33」に設定します。



- ⑰ 「リセット/搅拌/排出」スイッチを押して、エラーを解除します。



- ⑱ 「アップ」「ダウン」スイッチを使用して、タイマーを「44」に設定します。



- ⑲ 「リセット/搅拌/排出」スイッチを押して、設定モードを終了します。

- ⑳ 「アップ」「ダウン」スイッチを使用して、タイマーを初期設定値に戻します。

- ㉑ 「運転」スイッチをONにして、ディスプレイに「014o」が表示されないことを確認します。

これで、濃縮釜のつけ置き洗浄は終了です。